



# 平成23年 倉吉市政 主要ニュース

平成23年は、皆さんにとってどんな1年でしたか？  
本市の出来事や事業の中から、特に市政にとって主要なニュース10項目をピックアップしました。

## 【1月】豪雪被害

平成22年12月31日から平成23年元日かけて山陰地方を襲った豪雪は、国道9号線の交通を完全にマヒさせ、全国的なニュースになりました。倉吉市内でも倒木や農作物・農業用ビニールハウスなどに被害が発生しました。また、1月16日(日)から17日(月)にかけても大雪となり、市民生活に大きな影響を与えました。



## 【1月～】JR倉吉駅の整備、着々と進む

### 倉吉駅新橋上駅舎が完成、市道倉吉駅南北線も開通(1月)

倉吉駅橋上化事業として、平成18年度から整備されてきた自由通路が完成し、鉄道で分断された南北の市街地が一体化しました。平成19年度から整備していた駅舎、交流ホール、多目的ホールも完成し、地域交流の促進、地元商業の活性化、駅利用者の利便性向上を図る大きな一歩となりました。

### 「倉吉駅北口広場」オープン(10月)

倉吉駅北口は、フラット式の有料駐車場や駐輪場などが整備されました。また、第8回倉吉：緑の彫刻賞受賞作家の作品「とどいた調べ」が国際ソロプチミスト倉吉の寄贈により設置され、倉吉のかなり高い文化と教育を表す新しいシンボルの誕生となりました。

### 「エキパル倉吉」全館オープン(11月)

エキパル倉吉観光案内所・行政サービスコーナー・くらし駅ヨコプラザがオープンし、中部圏域の観光情報の発信や特産品の販売、住民票などの即時交付等、利便性が飛躍的に向上しました。



## 【2月】倉吉市教育振興基本計画を策定

改正教育基本法に基づき、10年後の倉吉市の教育を見据えて今後5年間に取り組むべき教育振興施策を示す計画を策定しました。

鳥取県内市町村では初の計画策定となりました。

基本理念を「豊かな心を持ち、個性を発揮する人づくり」とし、地域ぐるみで子育てを支える環境をさらに充実させ、地域の次世代育成を推進していくという視点を重視した内容となっています。



石田市長も現地を訪れ、職員を激励

## 【3～10月】東日本大震災被災地へ給水支援や行政支援のために職員を派遣

未曾有の大災害となった東日本大震災の被災地に対し、倉吉市もさまざまな支援を行いました。まず、震災発生4日後の3月14日(月)には、水道局の被災地給水支援隊が給水車で福島県郡山市に向かいました。この支援隊は東北地方4か所で支援を行い3月21日(月)に帰倉しました。

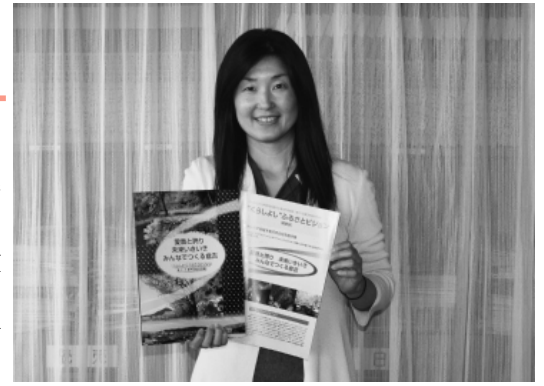
その後も、避難所運営および行政支援のために、被災地(主に宮城県石巻市)へ人員を派遣しました。その人数は、市職員36人、教員2人にのぼりました。

## 【3月】第11次倉吉市総合計画等の策定

倉吉市では新たな時代に対応したまちづくりを進めるため、「“くらしよし”ふるさとビジョン」(第11次倉吉市総合計画)を定めました。

この計画の中では、将来都市像を「愛着と誇り 未来いきいき みんなでつくる倉吉」とし、4つの基本目標として、「いきいきと働くことができるまち」、「いつまでも健やかに過ごせるまち」、「活力に満ち、豊かな心と文化が息づくまち」、「安心・安全で快適に暮らせるまち」を掲げています。

また、この計画に合わせ、「第4次あらゆる差別をなくする総合計画」、「第4次くらしよし男女共同参画プラン」も策定しました。



## 【5月】地域高規格道路『北条湯原道路』のうち「倉吉関金道路」が都市計画決定

鳥取県が整備を進めている地域高規格道路『北条湯原道路』のうち「倉吉関金道路」が都市計画決定され、事業着手しました。

「倉吉関金道路」は、すでに供用開始となっている「北条倉吉道路」や事業中の「倉吉道路」と一体となって、岡山県との連携強化を図るとともに、県中部の生活圏・交流圏の拡大や地域経済の活性化等に寄与するものとして早期の整備が期待されています。

## 【8月】尾池工業株式会社の工場増設に伴う協定書調印式

尾池工業株式会社は、りんべんじょう鱗片状蒸着微粉(リーフパウダー)の事業拡大および強化を図るため、倉吉事業場内に量産プラントを建設することになり、同社とこれを支援する鳥取県および本市との間で、8月4日(木)に協定を締結しました。

現在の事業場内に、5.7億円を投資して、プラントを建設し、平成24年6月に操業を開始する予定です。



## 【9月】台風12号・15号により大きな被害

両台風の接近に伴い、倉吉市でも関金町野添・米富地区をはじめ、市内各地で土砂崩れや床上・床下浸水等の被害が多数発生したほか、地域の公民館や学校等に避難した市民も多く、田畑の冠水や公共交通の運休など大きな被害が発生しました。

## 【10月】天皇皇后両陛下がご訪問

天皇皇后両陛下は、10月29日(土)および30日(日)に鳥取市で開催された「第31回全国豊かな海づくり大会」へのご臨席とあわせて地方事情ご視察のため、31日(月)に倉吉市を訪問されました。

両陛下は、特別列車でJR倉吉駅に到着し、出迎えた大勢の市民の歓声に笑顔で手を振って応えられました。その後、倉吉博物館、白壁土蔵群周辺などを視察され、沿道の市民に何度も立ち止まって手を振ったり、時には歩み寄り、声をお掛けになる場面もありました。

秋の陽だまりのような両陛下の優しい笑顔が、市民の心を温かくした一日でした。



## 【12月】新たな名誉市民に名誉市民章授与

※牧田さんについては、4～7頁に詳しく掲載しています。

元倉吉市長 牧田實夫さん(故人)が名誉市民に決まりました。

「水と緑と文化のまちづくり」を基本とする諸事業を実施し、倉吉の名前を全国に広めるとともに、本市の産業、経済、教育の進展に大きな功績を残されました。

## 《平成23年度倉吉市表彰式》

市表彰条例に基づき、市政の振興、市民福祉の増進などに貢献した人や団体等を表彰しました(順不同、敬称略)。

☎総務課(☎22-8112/☎22-1087)

- ◆功労表彰◆
  - ◆災害の防除・生命財産の保護に功労が顕著◆
    - ・森 康雄(小鴨)
    - ・福田 和博(穴窪)
    - ・米田 歳幸(福吉町)
  - ◆善行表彰◆
    - ◆学校医として保健衛生の振興発展に貢献◆
      - ・福島 光洋(伊木)
    - ◆樋門管理人として災害の防除・生命財産の保護に貢献◆
      - ・田中 聖治(国府)
    - ◆社会福祉施設の施設長として社会福祉事業の振興に貢献◆
      - ・坂田 誠二(秋喜)
      - ・大橋 和久(東伯郡湯梨浜町)
      - ・川本 紀子(秋喜)
    - ◆自治公民館長として地方自治の振興発展に貢献◆
      - ・山崎 謙一(大河内)
      - ・桑本 圭二(生田)
      - ・山本 春典(堺町2丁目)
      - ・大澤 俊二(東岩倉町)
      - ・岡野 勝義(広瀬町)
      - ・平田 富士男(関金町関金宿)
  - ◆民生児童委員として社会福祉事業の振興に貢献◆
    - ・山下 順子(堺町1丁目)
    - ・向井 敏昭(下古川)
    - ・亀井 理(仲ノ町)
    - ・今井 八重子(河原町)
    - ・山中 勉(みどり町)
    - ・佐々木 行徳(中野)
    - ・岡崎 貞枝(関金町堀)
    - ・杉谷 進(関金町関金宿)
    - ・加藤 文夫(関金町郡家)
  - ◆保護司として社会福祉の増進に貢献◆
    - ・山本 征昭(栗尾)
  - ▼市に20万円(団体の場合は50万円)以上の金品を寄附◆
    - 《倉吉博物館資料整備基金》
      - ・大嶋 吉道(広瀬町)
    - 《一般寄附金》
      - ・伊藤 文利(昭和町2丁目)
      - ・松田 隆子(東京都新宿区)
    - 《遥かなまち倉吉ふるさと基金》
      - ・可世木 博(愛知県一宮市)
      - ・市川 祐一郎(東京都多摩市)
    - 《掛軸》
      - ・岩田 淳三郎(兵庫県神戸市)
    - 《交通事故防止対策資材》
      - ・全国共済農業協同組合連合会(鳥取市末広温泉町)
    - 《陸上競技場 植栽》
      - ・倉吉ライオンズクラブ(宮川町)
    - 《住宅用火災警報器》
      - ・有限会社 山崎商会(旭田町)
    - 《市庁舎 液晶デジタルテレビ》
      - ・永田 あおい(鴨河内)
    - 《保育園備品》
      - ・そらべあ基金(東京都千代田区)
    - 《小学校備品》
      - ・西郷小学校教育振興会(下余戸)
      - ・坂根 國之(大谷)
      - ・灘手地区振興協議会(穴沢)
      - ・近 豊浩(秋喜)
    - 《中学校備品》
      - ・東中学校PTA(宮川町2丁目)
      - ・南場 兄一(北栄町六尾)
      - ・河北中学校PTA(上井)
    - 《公園管理事務所 給湯設備》
      - ・竹内 節男(関金町大鳥居)

## 《倉吉市イメージキャラクター「愛称」募集》

ぴったりの愛称をつけてください。

☎総合政策課(☎682-8611(住所不要)/☎22-8160/☎22-8144/✉hisho@city.kurayoshi.lg.jp)



10月から倉吉市イメージキャラクターを募集したところ、全国より1,048件の応募がありました。

たくさんのご応募、ありがとうございました。

厳正な選考の結果、本山清数さん(神戸市西区)のデザインを採用することに決定しました。

このキャラクターは、今後、着ぐるみやオリジナルグッズ、印刷物など幅広く活用する予定です。

皆さんに末永く愛されるよう、わかりやすく、親しみある名前をつけてください。

【応募資格】鳥取県内に在住の人

【応募方法】

(1)必要記載事項

- ①愛称(使用文字はひらがな、カタカナ、漢字(ふりがな)のいずれでも可)
- ②愛称をつけた理由(簡単に)
- ③名前(ふりがな)
- ④郵便番号および住所
- ⑤電話番号
- ⑥年齢および職業(児童・生徒の場合は学校名)



※①～⑥のいずれか1つでも記載のない場合は、審査の対象外とします。

(2)提出方法

持参、郵送、ファックス、メールのいずれか

【規定】

- ・未発表の本人作品に限ります。
- ・1人何点でも応募できますが、1通につき1点を記入してください。

【応募期限】1月20日(金)午後5時必着

【審査・決定方法】

厳正な選考により最優秀賞(採用作品)を決定し、市ホームページで発表するほか、受賞者には直接連絡をします。

※受賞者の名前、住所(市区町村)については、公表しますのでご了承ください。

【賞】最優秀賞(採用作品):1点

賞状、賞金(1万円)および副賞(倉吉市特産品)

※同じ愛称の応募が複数の場合は抽選で選出します。

【留意点】

- ・応募にかかる費用は応募者の負担とします。
- ・採用愛称の全ての権利は、倉吉市に帰属します。
- ・応募者の個人情報、この募集に関すること以外には使用しません。

## 《一株植樹活動 苗木をあっせんします》

みんなで緑と心の美しさを誇ることができるまちづくりを目指しましょう。

問 農林課(☎22-8157/☎23-9100)



### ▼樹種および価格(1本当たり消費税込み)

#### 【フルイ苗】

①クヌギ	80円
②サシスギ、ヒノキ	100円
③豊後ウメ、クリ(銀寄)	550円
④トゲナシサンショウ	650円
⑤プルーン	800円

#### 【ポット苗】

①ケヤキ、コナラ	250円
②イロハモミジ、クルメツツジ、とっとりパワー松、ヤマボウシ	300円
③アジサイ、アメリカハナミズキ、キンモクセイ、月桂樹、サカキ、サザンカ、ドウダンツツジ、ナツツバキ、ヒサカキ	350円
④オリーブ、シラカシ	400円
⑤チャノキ(ヤブキタ)、レッドロビン	450円
⑥ゴールドクレスト(ウイルマ)、ブルーベリー(ホームベル)	500円
⑦ソメイヨシノ	550円
⑧温州ミカン	1,100円

身近な環境緑化、地球温暖化防止への一役として、緑化用苗木をあっせんします。

緑豊かな郷土にするため、1本でも多くの緑が育つよう、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

【申込期間】 1月10日(火)～2月6日(月)

【申込方法】 苗木申込書に、購入希望を記入して、農林課に提出してください。

申込書配布場所…農林課(北庁舎)、関金支所 ※倉吉市ホームページからもダウンロードできます。

【支払方法】 申し込みの際、代金振込用紙(手数料無料)をお渡しします。締切日までに、振り込みをしてください。

【支払期限】 2月13日(月)

【苗木の引渡し】 とき…3月15日(木)午後1時30分～4時

ところ…まちかどステーション(大正町)または、関金支所

## 《農業委員会事務局からのお知らせ》

平成24年農作業労働標準賃金などをお知らせします。

問 農業委員会事務局(☎22-8171)



### ■平成24年の農作業労働標準賃金

平成24年(1月1日～12月31日)の農作業労働標準賃金は、右表のとおりです。

ただし、作業内容によっては異なる場合があります。

※標準額は、10a当たり

※環境不良の田・畑(8a未満のほ場、湿田など)は20%増とします。

※農作業労働賃金については、当事者間で話し合ってください。

平成24年 倉吉市農作業労働標準賃金表

作業区分	標準額(円)	摘要(10a当たり)
普通田植	6,825	
側条施肥田植	7,875	肥料代は別途計算
薬剤同時処理田植	7,875	薬剤代は別途計算
荒かき	4,725	
植え代かき	6,825	
稲コンバイン	16,275	雑草、変形田など 20%増 倒伏 30～69% 20%増 倒伏 70%以上 30%増 ※ただし、当事者間の話し合い 結末は2,100円増
麦コンバイン	12,075	
バインダー	8,400	
ハーベスター	8,400	依頼者は1人出役のこと
耕耘	田 全耕	6,825
	畑 全耕	5,775
	畑 深耕	15,750
薬剤散布	1,575	ロータリーによる 薬剤代は別途計算
一般農作業労働賃金	6,400	1日8時間、賄いなし
大豆	播種(はしゅ)	4,200
	中耕培土	5,250
	脱穀	5,775
	コンバイン	8,925
あぜづくり	63	片あぜ 1m当たり
もみ・大豆運搬		157.50
		5.67
草刈り	1,575	小袋(1袋) 大袋(1kgにつき)※袋使用料込み あぜ 1時間当たり

(注)標準額は消費税込みです。

### ■倉吉市賃借料情報

農地法の改正により、標準小作料制度は廃止となりました。これに代わり、農地の賃借料情報の提供を行うこととなりました。

平成22年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10a当たり)は、以下のとおりです。

地目	平均額	最高額	最低額	データ数
田	7,700円	12,200円	2,200円	383件
畑	6,600円	10,000円	3,000円	59件

※農地の賃貸借契約を締結する場合の目安となる実勢を踏まえた賃借料です。